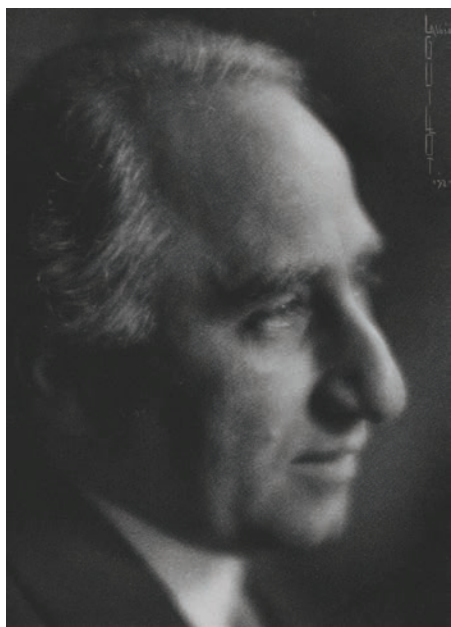


# PIERRE CHAREAU

architecte de la Maison de verre  
un moderne au temps de l'Art déco



ARCHITECTURE



ポンピドゥー・センター・  
コレクションが魅せる  
アール・デコ時代の革新

建築家  
ピエール・  
シヤール  
とガラス  
の家

会期：2014年7月26日(土)～10月13日(月・祝)

休館日：毎週水曜日、夏期休館8月11日(月)～15日(金)  
開館時間：午前10時～午後6時 (ご入館は午後5時30分まで)

入館料：一般：800円、65歳以上：700円、大学生：600円、中・高校生：200円  
小学生以下：無料、20名以上の団体は100円引き  
障がい者手帳をご提示の方および付添者1名まで無料

会場：パナソニック 汐留ミュージアム 〒105-8301東京都港区東新橋1-5-1  
パナソニック東京汐留ビル4階 <http://panasonic.co.jp/es/museum>

お問い合わせ：NTTハローダイヤル 03-5777-8600

主催：パナソニック 汐留ミュージアム、東京新聞、ポンピドゥー・センター、パリ国立近代美術館  
協力：エールフランス航空

後援：一般社団法人日本建築学会、公益社団法人日本建築家協会、  
在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、  
公益財団法人日仏会館、日仏会館フランス事務所、日仏工業技術会、港区教育委員会



90<sup>e</sup> ANNIVERSAIRE  
DU PARTENARIAT CULTUREL  
FRANCO-JAPONAIS  
日仏文化協力90周年



Centre  
Pompidou

東京新聞

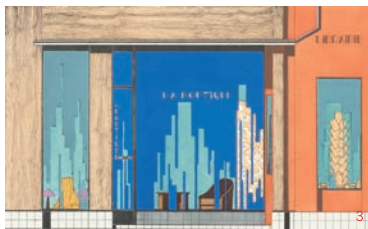
Shiodome Museum | ROUAULT GALLERY

パナソニック 汐留ミュージアム

ポンピドゥー・センターのバリ国立近代美術館・産業創造センター(MNAM-CCI)は、世界で最も優れた近現代美術のコレクションを所蔵しており、1992年に加わった建築とデザイン部門もその充実した内容で高く評価されてきました。

本展はパリのポンピドゥー・センターの全面的な協力を得て、1920-1930年代のパリを舞台に、家具とインテリアと建築の3つの分野で比類のない造形を生み出したピエール・シャロー（1883-1950）を紹介する展覧会です。

今日、パリのシックなモダンの発信地である、サン＝ジェルマン大通りに交差するサン＝ギョーム通りに建つ、一軒のアパルトマン——18世紀のたたずまいを残した門をくぐると、古い建物の3階部分はそのままだに、既存の低層階をすっぱりとくり抜いた空間に「ガラスの家」が燦然と輝いています。ピエール・シャローがオランダ人建築家ベルナルド・ベイフット、金属職人ルイ・ダルベラの協力を得て、近代建築の黎明期に完成させた住宅作品の傑作です。ガラスブロックによるファサードの内側には、近代的な工業部品に巧みな発想を掛け合わせて生まれた驚くべき仕掛けの数々と、優美な家具が織り成す濃密な空間が秘められています。同時代の建築家や芸術家たちをも魅了したシャローのこの代表作に関する図面、写真、映像などを中心に、家具や照明器具、建築模型、デザイン画、当時の出版物といった貴重な資料を展示し、アール・デコ時代の最も革新的な建築家ピエール・シャローを紹介する、日本初の展覧会です。



1 & 2 ピエール・シャロー《ガラスの家》1927-1931年 3 ピエール・シャロー《パリ、シェルシュ＝ミティ通り「ラ・プティック」正面、設計図》、L. P. セズイユ著『デヴァンチュール・デ・プティック』より、アルベル・レヴィ出版、1928年 4 ピエール・シャロー《透視図「サロン」(部分)制作年不詳 5 ピエール・シャロー《マレス＝ステヴァンスのための事務机》1927年 6 ピエール・シャロー《テーブルランプ》1923年 7 シャック・リプシツ《横たわる裸婦》1921年 ©The Estate of Jacques Lipchitz, courtesy Marlborough Gallery, New York. 3から7はすべてポンピドゥー・センター、パリ国立近代美術館蔵

1 & 2 Photo©Centre Pompidou - MNAM- Bibliothèque Kandinsky - Georges Meguerditchian | 3 Photo©Centre Pompidou - MNAM Bibliothèque Kandinsky - Bruno Descout | 4 & 5 Photo©Centre Pompidou - MNAM-CCI - Droits réservés, Dist. RMN-GP, distributed by AMF | 6 Photo©Centre Pompidou - MNAM-CCI - Georges Meguerditchian, Dist. RMN-GP, distributed by AMF | 7 Photo©Centre Pompidou - MNAM-CCI - Philippe Migeat, Dist. RMN-GP, distributed by AMF

# のとしピ建 家ガヤエ築 ラロI家 スIル

## PIERRE CHAREAU

architecte de la Maison  
de verre - un moderne  
au temps de l'Art déco

### 関連イベント

展覧会記念講演会「建築家ピエール・シャロー、作品と生涯」

日 時：7月26日(土) 14:00 ~ 15:30

主 催：公益財団法人日仏会館、日仏会館フランス事務所、パナソニック 汐留ミュージアム

後 援：日仏美術学会

会 場：日仏会館1階ホール(渋谷区恵比寿3丁目9-25)

出 演：オリヴィエ・サンカルプル(ポンピドゥー・センター、パリ国立近代美術館 主任学芸員、本展監修)  
本展のみどころ、ピエール・シャローの活動と生涯についてお話しいただきます。

お問い合わせ：日仏会館フランス事務所 Tel 03-5421-7641

オンライン参加申込：www.mfj.gr.jp のイベントカレンダーから

講演会「ピエール・シャローの時代と空間：家具・装飾・建築」

日 時：8月23日(土) 13:30 ~ 15:00 (開場13:00)

会 場：パナソニック東京汐留ビル5階ホール

出 演：千代章一郎(広島大学大学院工学研究社会環境空間部門建築史・意匠学研究室准教授)  
ピエール・シャローが生きた時代の新しい空間の考え方についてお話しいただきます。

参加費：無料(本展の観覧券が必要です)

定 員：要予約(150名)

※申込先着順で定員になり次第、締め切らせていただきます。※定員に達しなかった場合、当日受付をする場合があります。

お申込み：NTT ハローダイヤル 03-5777-8600 6月1日(日)より受付開始、8:00~22:00

①希望イベント名②氏名(参加希望者全員)③住所④電話番号を承るほか、簡単なアンケートにご協力いただけます。

※お申し込み時にいただいた個人情報は、本イベントの受講管理の目的のみで使用します。

### 展覧会公式カタログ

『建築家ピエール・シャローとガラスの家』

出版：鹿島出版会 当館ミュージアムショップのほか、全国の書店とインターネットでも8月発売予定

### 学芸員によるギャラリートーク

8月1日(金)、9月6日(土)、9月12日(金)

各14:00~

予約不要、参加無料(本展の観覧券が必要です)

### 常設展示のご案内

ルオーギャラリーにて、ルオー財団からの特別出品作品を含んだテーマ展示をしております。併せてご覧下さい。

### 次回予告

ジョルジョ・デ・キリコ展

2014年10月25日(土)~12月26日(金)

Shiodome Museum  
ROUAULT GALLERY  
パナソニック  
汐留ミュージアム

〒105-8301 東京都港区東新橋1-5-1

パナソニック東京汐留ビル4階

お問い合わせ：NTTハローダイヤル 03-5777-8600

http://panasonic.co.jp/es/museum

### 〈交通のご案内〉

JR「新橋」駅より徒歩約8分

東京メトロ銀座線・都営浅草線・ゆりかもめ「新橋」駅より徒歩約6分

都営大江戸線「汐留」駅より徒歩約5分

